

令和6年2月26日

報道関係者各位

山形県産業労働部産業技術イノベーション課

## 第22回山形県科学技術奨励賞受賞者の決定及び授与式の開催について

このことについて、受賞者を決定しましたのでお知らせします。また、下記のとおり授与式を開催しますので、当日の取材についてよろしくお願いいたします。

### 記

#### 1 賞の概要

若手研究者の研究意欲の向上を図るとともに、将来の研究者の確保に資することを目的とし、県内産業の振興や県民生活の向上に対して貢献が期待される優れた研究成果を挙げた若手研究者を顕彰するもの。本県内において科学技術の研究開発に従事しているもしくは従事したことがある40歳未満の若手研究者を対象としている。

平成14年度に創設され、昨年度までの受賞者数は49名となっている。

#### 2 第22回科学技術奨励賞受賞者

(敬称略)

氏名	所属・役職	研究成果名
せきね ともひと 関根 智仁	山形大学学術研究院 准教授	機能性有機材料の電子人工皮膚応用に関する研究
いとう しげはる 伊藤 滋啓	鶴岡工業高等専門学校 准教授	社会実装を目指した高性能化と長期安定性を両立させたSOFC <sup>※</sup> 創製研究 ※固体酸化物形燃料電池
むらかみ しんのすけ 村上 慎之介	株式会社メタジェン 取締役 COO・CIPO	腸内環境検査用非凍結型糞便採取・保管キットの開発

#### 3 授与式

- 日時 令和6年2月28日(水) 午後2時30分～午後2時50分
- 会場 山形県庁 5階 502会議室(山形市松波二丁目8-1)
- 授与者 山形県知事

照会先:産業労働部産業技術イノベーション課  
担当:課長補佐(科学技術政策担当) 大場  
電話:023-630-3032  
報道監:産業労働部次長 岡崎

## 山形県科学技術奨励賞について

県内の若手研究者の研究意欲の向上を図るとともに、将来の研究者の確保のため、「山形県科学技術奨励賞」表彰事業を実施しています。

### 1 目的

科学技術に関して優れた研究成果をあげた若手研究者に「山形県科学技術奨励賞」を贈呈し、その功績を讃え顕彰することで、県内の若手研究者の研究意欲の向上を図るとともに、将来の研究者の確保に資する。

### 2 表彰対象及び選考基準

- (1) 本県内において科学技術の研究開発に従事している、もしくは従事したことがある当該年度4月1日現在において40歳未満の者
- (2) 次のいずれかに該当し、県内産業の振興及び県民生活の向上に資する研究成果をあげた者
  - イ 技術開発に関し、優れた研究成果をあげた者
  - ロ 新しい現象、有用物質の発見、有用品種の育成等を行った者
  - ハ 新しい理論解析、実験手段、測定方法等を創案した者
  - ニ 有用データの収集、解析、評価を行い、優れた結果を得た者
- (3) 山形県表彰規則第3条の2（罰金以上の刑に処される、破産宣告を受けるなどにより表彰を行わないこととしている場合）に該当しない者

### 3 選考方法

外部有識者で構成される選考委員会等の審査を踏まえて選考

### 4 受賞者数

原則として3名以内

### 5 表彰方法

賞状及び副賞（記念品及び研究奨励金）の授与